

## 平成24年度 主要事業について(保健福祉部)

### 1. 新規事業

#### ①高齢者外出支援事業 (予算額 8,334千円)

ひとり暮らし高齢者等に福祉タクシー券を交付し、日常生活に必要な交通手段の確保と経済的負担を軽減することにより、外出を促進し、引きこもりを予防する。

#### ②特別養護老人ホーム整備事業 (予算額 239千円)

平成24年度から26年度の3年間における高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に位置づける特別養護老人ホームを整備・運営する法人を公募し、選定する。

#### ③東部保健福祉センター整備事業 (予算額 68,434千円)

老朽化等に対応するため、空調、ボイラー設備の更新及び下水道接続工事を実施する。

### 2. 拡充事業

#### ①がん検診 (予算額 151,525千円)

がんの早期発見、早期治療のため、女性特有のがん検診に加え、大腸がん検診の無料クーポン券を配布し、受診率の向上を目指すとともに、正しい健康意識の普及・啓発を図る。

#### ②予防接種事業 (予算額 420,362千円)

子宮頸がんワクチン(中学1年生～高校1年生対象)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を公費負担により引き続き実施する。また、日本脳炎予防接種の特例措置を引き続き実施する。

### 3. 縮小・廃止事業

#### ①歯科保健事業の見直し (縮小・廃止額 132千円)

民間事業者による在宅歯科診療が普及したことから、市が実施する事業を廃止する。

### 4. その他の事業

#### ①(仮称)習志野市健康なまちづくり条例の制定について

平成16年に「健康なまち習志野計画」を策定し、市民が自ら健康づくりに取り組めるような支援と環境の整備に取り組んでまいりましたが、あらゆる世代が健康で笑顔のまちづくりを、今以上に積極的に進めていくため「健康なまちづくり条例」を制定します。

#### ②ひまわり発達相談センターの開設 (予算額 9,912千円)

成長または発達に不安や課題のある児童及びその保護者の相談に対応し、必要な指導等を行うことにより、児童の健やかな成長を支援する。

#### ③障害児通所施設の一元化 (予算額 38,654千円)

あかしあ学園・あじさい学園を統合一元化した「あじさい療育支援センター」により、障がい児支援の充実強化を図る。